The Violinist of
Hameln
ハーメルンのバイオリン弾き
ヴォーカル全集
PCCG-00420

アニメディア
'96 12月号掲載
原画　数井浩子

Disc 1
ヴォーカルディスク

1、星のエンブレム
歌:トロン(小島朋子)
作詞　森　由里子　作曲　田中公平　編曲　根岸貴幸

2、沈黙～ひとすじの祈り～
歌:クラーリィ・ネッド(真殿光昭)
作詞　森　由里子　作曲　田中公平　編曲　寺嶋民哉

3、マリオネット
歌:リュート(宮田始典)
作詞　前田耕一郎　作曲　田中公平　編曲　寺嶋民哉

4、名もなき星たち
歌:ハーメル(上田祐司)
作詞　前田耕一郎　作曲　田中公平　編曲　根岸貴幸

5、きっと越えられる
歌:フルート(飯塚雅弓)
作詞　前田耕一郎　作曲　田中公平　編曲　根岸貴幸

6、恋のベルがなる瞬間(とき)
歌:コルネット(西村ちなみ)
作詞　森　由里子　作曲　田中公平　編曲　根岸貴幸

7、LOVE
歌:ライエル(辻谷耕史)
作詞　前田耕一郎　作曲　田中公平　編曲　根岸貴幸

8、悲しみよ、天に届け
歌:サイザー(緒方恵美)
作詞　森　由里子　作曲　田中公平　編曲　根岸貴幸

9、それが絆の強さ
歌:ハーメル&フルート(上田祐司・飯塚雅弓)
作詞　前田耕一郎　作曲　田中公平　編曲　寺嶋民哉

Disc 2
カラオケディスク

1、星のエンブレム
2、沈黙～ひとすじの祈り～
3、マリオネット
4、名もなき星たち
5、きっと越えられる
6、恋のベルがなる瞬間(とき)
7、LOVE
8、悲しみよ、天に届け
9、それが絆の強さ

Megu
'97 5月号掲載
原画　室井ふみえ

アニメーションTVシリーズ「ハーメルンのバイオリン弾き」雑記

小説家坂口安吾は、「推理小説は読者との対決である」というような意味のことを云っている。
世間を震撼させた恐怖の連続殺人事件の真犯人は一体誰か？その推理のための材料はすでにすべて読者に提供してある。さあ、ここで続きを読む前にあなたのその灰色の脳細胞で推理してみなさい。
一体真犯人は誰なのか!?
そしてその後、私の探偵の推理を御覧あれ。
その推理に納得が行かない時は、私の探偵が自分だけが知りうる読者の知らない証拠を使って犯人を割り出してしまった時は、お代はお返しいたします。
・・・というわけである。
もちろん「ハーメルンのバイオリン弾き」は、殺人犯を多くの登場人物の中から探しだす推理ドラマでも、私の愛してやまないハードボイルドと呼ばれる探偵小説（一人称で語られる永遠の人捜し）でもない。しかし、「ハーメルンのバイオリン弾き」は、以下の二つの意味において読者との、ここでは当然、視聴者との対決であった。
それは、観ている人の予想を常に裏切り続けること。
それは、一つ一つのカットのつなぎでも、そしてシーンの構成においても、さらに、当然のこと物語の展開についても。これは、その演出技法についても同様である。
二つ目は、そして、これがもっとも重要なことだが、登場人物の感情や心理が上記のようにいかに視聴者の予想に反したものであっても、それは必ず裏打ちのある、ゆくゆくは視聴者に納得できるものであること。
・・・ホルン女王は、苦難の旅から帰った少女に過酷に対した。
・・・そして、栄光のスフォルツェンドの街は暗く、正義の御旗を掲げる魔法兵団は雨の中にあった。
・・・碧眼のスラーの狂王は自分の息子達に母の仇をうたせることはない。
・・・炎の中、崩れゆくベースの頭部は、勝利の確信をする。
だが、おまえは、キャラクター達の気持ちより物語の意外性に重きを置きすぎることはなかったか。
彼らの気持ちは視聴者にとって本当に裏打ちのある納得できる物となっていたのか。
そしてなにより、視聴者との「対決」という前に、おまえ自身にとって彼らの感情は意ある納得できる物だったのか。
これらの問いは私の中では、たぶんこう置き換えることができる。
「ハーメルンのバイオリン弾き」はおまえにとって、おまえのやろうとしていた「一人称による永遠の人捜し」とやらに成りえたのか。
答えは、観てくれた人たちの中にある。
そして、私自身の答えは、常に次のフィルムにあるはずだ。

西村純二

Megu
'97 1月号表紙
原画 中嶋敦子

星のエンブレム　歌：トロン(小島朋子)

泣かないよ　胸に生まれた希望の星が　輝く日まで

悲しみを乗り越えたら　胸の奥ともる光
生きてゆく道を照らす　灯(あかり)になるんだね

今はまだ生まれたて　だけど明日はきらめく…

祈るのさ　一番星に僕の輝きが　近づくようにと
負けないよ　胸に誓った希望がいつか　叶う日までは

泣きながら癒した傷　左胸(ハート)飾る勲章だよ
未知(みらい)へと踏み出す時　勇気をくれるんだ

心から願ったら　夢は天(そら)に届くね…

信じるよ　一番星を　僕の魂の紋章(エンブレム)にして
頑張るよ　僕の星座がそう誇らしく　輝く日まで

強くなる　一番星に　この僕の名前そっと付けたから
泣かないよ　胸に生まれた希望の星が　もっと優しく
もっと大きく　輝くために…

それはふたつの道
そう、あなたのふたつの道
それはあなたに課せられたつらい運命
でも、それを選ぶことができるのは
あなただけ・・・・・

アニメージュ
'96 12月号掲載
原画　室井ふみえ

沈黙 〜ひとすじの祈り〜　歌：クラーリィ･ネッド（真殿光昭）

すべてを賭けて　守りたい宝は
気高き人の　たおやかな微笑み

ずっとあなたを　見つめるために
ただ此処に　生きている

優しき笑顔　この地を照らすはず
まるで世界中　春になったように

なのにどうして　波のごとくに
哀しみは　満ちてゆく

神よ、慈悲をあの人に
どうか　お与えください
胸に積もるこの想い
永遠に鍵をかけても
神よ、いつもあなただけは
沈黙で　見つめてる…

魂の奥の　小さな神殿に
捧げる祈り　今日もたったひとつ

あの人が　そう　安らげる日が
ただ早く　来るように

神よ、消せぬ情熱を　どうかお許し下さい
いつか生命果てるまで　口に出せぬ心を
神よ、いつもあなただけは
真実を知りたもう…

神よ、慈悲をあの人に
どうか　お与えください
胸に積もるこの想い
永遠に鍵をかけても
神よ、いつもあなただけは
沈黙で　見つめてる…

コーラス：田中公平

マリオネット　歌：リュート（宮田始典）

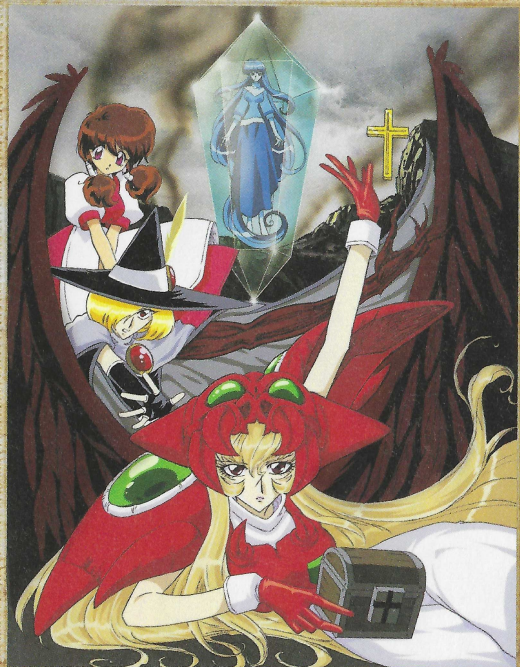
若さ失くしても　今自由手に入れた
枯れ葉　風に乗る
穏やかに　流れてく
空を望んだり　そう涙こぼれたり
瞳　それだけは
今　やっと自由
もし神が見えても
祈りも　許されぬ
マリオネットで　あろうとも
心　あきらめない
罪の痛みを受けてでも
いつか　帰る…
あの故郷へ

森も動物も　温かい人たちも
母の大切な物も　そう全て
この手で傷つける
哀しみ　積もらせる
マリオネットで　終わろうと
命　あきらめない
苦しみを　魔力に変えて
いつか　守る…
あの故郷を

マリオネットで　あろうとも
心　あきらめない
罪の痛みを受けてでも
いつか　帰る…
あの故郷へ
母なる　大地よ…

コーラス：田中公平

The Violinist of Hameln

Megu
'96 12月号掲載
原画　佐藤和己

アニメディア
'97 4月号掲載
原画　室井ふみえ

名もなき星たち　歌：ハーメル(上田祐司)

幾千　星があろうと
道は見えて来ない
心は　荒野の中を
彷徨い続ける
過去さえも知らぬ　この俺に
未来など　分かるはずもない

※今は　名もなき星たち
見つめてただ　眠りたい
君の悲しむ事しか
言えないなら
独り…
このまま眠りたい…

記憶のかけら　儚く
手を伸ばせば　消える
掴んだ砂が　指先
抜けていくように
愛さえも知らぬ　この俺に
守る術　分かるはずもない
今は　名もなき星たち
見つめてただ　眠りたい
君が微笑む　その度
苦しいから
独り…
静かに眠りたい…

君を傷つける者が
この心を　掻き乱す
そんな気持ちが　僅かに
支えるのか　俺を…

※Repeat

バイオリン演奏：上田祐司

友よ、俺の心の叫びを聞け
人間か魔族か
そんなことはどうでもいいんだ

アニメディア
'96 1月号掲載
原画　室井ふみえ

ともに旅をして
手に手をとりあって生きぬいた
肩を寄せ語り合った
あなたの息づかいも
そのほほえみも
そして、あなたすらも
すべて私の手の中にあるの

アニメージュ
'97 4月号掲載
原画　中嶋敦子

きっと越えられる　歌：フルート(飯塚雅弓)

勇気感じてた　広いあなたの背中
哀しいくらい
今　小さく映るの
瞳見つめても　膝を抱えてしまう
心の傷を　隠すみたい
せつなくて…
せめてその痛み　分けてくれたなら
弱い私でも
あなたと二人　一緒なら
きっと越えられる

寝顔寂しそう　指が誰かを探す
そっと握った
今　笑った気がした
夢の中までは　飛んで行けないけれど
ずっとついてく
風のように　側にいる
せめてその痛み　分けてくれたなら
何も出来なくて
見てる辛さに　比べれば
きっと戦える

いつか小鳥　追いかけ
森で迷ったね
二人　力合わせ　道を探したこと
私だけが　今も覚えている

「そっと思い出が　春の陽射しのように
胸をあたためる…
あの日　もう戻らない　戻らない…」

恋のベルがなる瞬間(とき)　歌：コルネット(西村ちなみ)

不意に心がそっと歌い出すの
まるでこの森にチャペルの鐘の音(ね)が響くみたいに

年下のあなたと並んで歩く午後
優しさの光に包まれる　どうしてかしら？

ほらねベルが鳴る　この胸の奥のどこか遠い場所から
恋のベルかしら？　そう　囁くように流れてくるわ
ピアノよりも　ハープよりも　ひそやかに

いつも寂しいときは逢いたくなる
だってその笑顔太陽みたいなの　心を照らす

瞳(め)を閉じていたって見えるものがあるね
楽しかったメモリィや　そしてそうその瞳も

ほらねベルが鳴る　ただ懐かしくて　だけど知らないメロディ
恋のベルかしら？　ねえ　逢えない日も続いているわ

ほらねベルが鳴る　この胸の奥のどこか遠い場所から
恋のベルが鳴る　そう　囁くように流れてくるわ
ピアノよりも　ハープよりも　美しく

LOVE　歌：ライエル(辻谷耕史)

LOVE　遥か未来　また二人が
巡り逢えるのならば
LOVE　幾千年　孤独だって
僕は耐えるよ

LOVE　君を想う　この気持ちを
全部　伝え切るには
LOVE　この世界は　この命は
きっと短か過ぎて
時が行く切なさを　今感じ始めてる
もう一瞬も　無駄にしない
…「離れない」
LOVE　生まれ変わり　出逢うたびに
強くなるだろう

LOVE　側にいても　この気持ちに
気づかずにいた時間
LOVE　ほんの少し　長くなった
それは悔やむけれど
時が行く切なさを　今感じ始めてる
もう一瞬も　迷わないさ
強く抱き締め
…「離しはしない」

I WAS BORN TO LOVE YOU.
MY LOVE'S FOREVER.
I WILL KEEP GIVING TRUE LOVE.

アニメディア
'97 2月号掲載
原画　室井ふみえ

悲しみよ、天に届け　歌：サイザー(緒方恵美)

口に出せる　孤独なんて
苦しみとは　呼べはしない
生まれたこと　悔やむほどには

だけど愛に　目を背けて
今は闇を　羽ばたいてく
その苦しみ　敵にばらまくため

風よ吹け　世界中に
この怒りを　まき散らすよう
雨よ降れ　世界中に
この暗い涙　溢れるほど
悲しみよ、天に届け

空が今日も　血を流して
夕焼け雲　赤く潤む
まるで今の　心のように

もしかしたら　今いちばん
消したいのは　そんな自分
愛されずに　生まれた自分だろう

風よ吹け　世界中に
すべてのもの　壊れるくらい
雨よ降れ　世界中に
この地上のもの　滅ぶくらい
悲しみよ、天に届け

アニメージュ
'97 3月号掲載
原画　室井ふみえ

大空より舞い下りた堕天使
その冷たい瞳の奥には
親の愛を渇望する
少女の姿が隠されていた

Megu
’96 11月号掲載
原画　数井浩子
斉藤哲人
佐藤和己

それが絆の強さ　歌：ハーメル（上田祐司）　フルート（飯塚雅弓）

大地をそっと　光が包む
戦いが終わる　あなたが眠る
“もう誰も　傷つかないわ”
そう強く思い　涙こらえる
愛する君に　守られるから
瞳も胸も　あたたかいから
母体に宿る　生命のように
闇でも　生きる
抱きしめ合うより　近くに感じる
鼓動が　聞こえる
哀しい　別離じゃない…

十字架のように　大切にする
触れたならきっと　勇気をくれる
もうどんな　辛い事にも
泣いたりしない　心配しないで…
光の道を　行けばいいけど
君へと闇が　襲うようなら
抑えられた　封印もきっと
怒りに　解けて…
抱きしめ合うより　近くに思える ※
温もり　伝わる
寂しい　別離じゃない

永遠を越えても　二人は逢えない
運命を感じる
今でも　悔やんでない

※Repeat

絆を感じる　確かな強さを
心で感じる
哀しい　別離じゃない…

パンドラの箱を　この手で閉じる
新しい未来　今動き出す…

アニメディア
'96 11月号掲載
原画　室井ふみえ

アニメディア
'96 10月号掲載
原画　室井ふみえ

陽気なピアノ弾きと寡黙なバイオリン弾き
無自覚なお姫さまに頼りない王子さま
気高き女王とその騎士(ナイト)たち
そして、魔族に操られし悲劇の王子
物語は今、始まる

過去から現在へとつづく時の河は
ときに緩やかに、ときに激しく姿を現す
人はその流れに翻弄されるだけなのだろうか

Megu
'97 2月号掲載
原画　室井ふみえ

Megu
'97 4月号掲載
美人画報より
原画　斉藤哲人

Staff

原作：渡辺道明（エニックス少年ガンガン連載）

サウンドプロデュース：田中公平

レコーディング
&ミキシングエンジニア：家守久雄

マスタリングエンジニア：能瀬秀二　溝上由依子

ブックレット　構成：佐藤　剛

協力：エニックス　少年ガンガン編集部
徳間書店　アニメージュ編集部
学研　アニメディア編集部
ビブロス　Megu編集部

ジャケットイラスト：中嶋敦子
ジャケットデザイン：及川和弘（NPC）
ジャケットコーディネイト：和田優子
セールスプロモーター：戸村昌一

制作協力：サイトロン&アート
イマジン

ディレクター：澁谷知子（サイトロン&アート）
プロデューサー：渡辺　隆
企画：久米憲司
制作：ポニーキャニオン

Special Thanks：K.Sirai(DEEN)
H.Deguti(DEEN)
A.Nakajima
F.Muroi
H.Kazui
K.Saitou
T.Watanabe(Animage)
K.Hayasi(Animedia)
M.Komiya(ADEX)
J.Yagi(ENIX)

アニメディア
'96 12月号掲載
原画　数井浩子

〈取り扱い上のご注意〉ディスクは両面共、指紋、汚れ、キズ等を付けないように取り扱って下さい。／ディスクが汚れたときは、メガネふきのような柔らかい布で内周から外周に向かって放射状に軽くふき取って下さい。レコード用クリーナーや溶剤等は使用しないで下さい。／ディスクは両面共、鉛筆、ボールペン、油性ペン等で文字や絵を書いたり、シール等を貼付しないで下さい。／ひび割れや変形、又は接着剤等で補修したディスクは、危険ですから絶対に使用しないで下さい。
〈保管上のご注意〉直射日光の当たる場所や、高温・多湿の場所には保管しないで下さい。／ディスクは使用後、元のケースに入れて保管して下さい。／プラスチックケースの上に重いものを置いたり、落としたりすると、ケースが破損し、ケガをすることがあります。